

保護者の皆様

# 子どもたちの健全な社会性を育てるために ～器物損壊にかかる指導と費用弁済へのご理解とご協力をお願い～

## I ねらい

子どもたちに自己責任の自覚を促し、社会規範意識を育成するために、教育指導の一環として積極的に適用します。

※ 児童生徒の故意による器物損壊の発生件数（市立小・中学校）

年 度	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度	令和 2 年度
発生件数	851件	1,035件	794件	707件	616件

## II 内容

子どもたちが学校の窓ガラスやドアなどの公共物を故意（わざと）、または、故意に近い状況で破損した場合に、その子どもの健全な育成を図る指導の一環として、修繕費用の弁済負担を保護者をお願いします。

## III 運用について

- 学校は、子どもが心のつまずきを乗り越えて、自己責任を自覚し、健やかな社会性を身に付けられるよう、ご家庭と協力して指導を行います。
- 学校は、指導の状況と弁済について保護者に相談しますので、お子様の成長に役立つよう十分な話し合いをお願いします。
- 弁済額は、基本的な目安として、故意によるものは修繕費の100%、故意に近いものは50%とします。

## IV お願い

- 器物損壊の弁済は、子どもたちの心豊かな成長をともに願う立場から行うものであり、趣旨をご理解の上、ご協力をお願いします。
- 子どもたちに公共心や責任感などの社会規範意識を育てるために、家庭や学校、地域社会が協力し合うことが必要です。善悪の判断については、ご家庭でも子どもたちの心情を理解しながら指導いただくようご協力をお願いします。

令和4年 横浜市教育委員会

ほごしや みなさま  
保護者の皆様

こ けんぜん しゃかいせい そだ  
子どもたちの健全な社会性を育てるために  
きぶつそんかい しどう ひょうべんさい りかい きょうりよく ねが  
～器物損壊にかかる指導と費用弁済へのご理解とご協力のお願ひ～

I ねらい

こ じ こせきんにん じかく うなが しゃかいきはんいしき いくせい  
子どもたちに自己責任の自覚を促し、社会規範意識を育成するために、  
きょういくしどう いっかん せつきよくてき てきょう  
教育指導の一環として積極的に適用します。

じどうせいと こい きぶつそんかい はっせいけんすう しりつしょう ちゅうがっこう  
※ 児童生徒の故意による器物損壊の発生件数（市立小・中学校）

ねん 度	へいせい ねんど 平成 28年度	へいせい ねんど 平成 29年度	へいせい ねんど 平成 30年度	れいわがねんど 令和元年度	れいわ ねんど 令和 2年度
はっせいけんすう 発生件数	851件	1,035件	794件	707件	616件

II 内容

こ がつこう まど こうきょうぶつ こい  
子どもたちが学校の窓ガラスやドアなどの公共物を故意（わざと）、または、  
こい ちか じょうきょう はそん ばあい こ けんぜん いくせい はか しどう  
故意に近い状況で破損した場合に、その子どもの健全な育成を図る指導  
いっかん しゅうぜんひよう べんさいふたん ほごしや ねが  
の一環として、修繕費用の弁済負担を保護者にお願ひします。

III 運用について

- がつこう こ こころ の こ じ こせきんにん じかく すこ  
学校は、子どもが心のつまずきを乗り越えて、自己責任を自覚し、健や  
しゃかいせい み つ かねてい きょうりよく しどう おこな  
かな社会性を身に付けられるよう、ご家庭と協力して指導を行います。
- がつこう しどう じょうきょう べんさい ほごしや そうだん こさま  
学校は、指導の状況と弁済について保護者に相談しますので、お子様  
せいちょう やくだ じゅうぶん はな あ ねが  
の成長に役立つよう充分な話し合いをお願ひします。
- べんさいがく きほんてき めやす こい しゅうぜんひ こい  
弁済額は、基本的な目安として、故意によるものは修繕費の100%、故意  
ちか  
に近いものは50%とします。

IV お願ひ

- きぶつそんかい べんさい こ こころゆた せいちょう ねが たちば  
器物損壊の弁済は、子どもたちの心豊かな成長とともに願う立場から  
おこな しゅし りかい うえ きょうりよく ねが  
行うものであり、趣旨をご理解の上、ご協力をお願ひします。
- こ こくこころ しん せきにんかん しゃかいきはんいしき そだ かねてい  
子どもたちに公共心や責任感などの社会規範意識を育てるために、家庭  
がっこう ちいきしゃかい きょうりよく あ ひつよう ぜんあく ほんだん  
や学校、地域社会が協力し合うことが必要です。善悪の判断については、  
かねてい こ こころの しんじょう りかい しどう  
ご家庭でも子どもたちの心情を理解しながら指導いただくようご協力を  
ねが  
お願ひします。

れいわ ねん よこはましきょういくいんかい  
令和4年 横浜市教育委員会